やいろはら
八色原より

校長室だより

八色原の風景

〇令和８年１０月９日（金）

大成功！みんなのあゆみ祭

当校は、「みんなのあゆみ祭」に向けて、子どもを真ん中にして工夫を重ね、気持ちを込めて練習をしてきました。当日（10 月３日㈯）は、「心ゆたかな小出の子どもたち」がステージ上で輝きながら発表し、会場全体が温かい雰囲気につつまれました。

小学部は、ステージ発表に向けて、寒いところにいる動物をモチーフにした衣装をつくり、それに合わせた楽器演奏の練習を重ねてきました。アザラシさん、トナカイさん、北極ギツネさん、シロクマさんの優しい音色が体育館全体に響く発表になりました。はじめのことば、とても素敵でしたよ！

高等部は、サービス班、クラフト班が、堂々とした態度で職業技能の紹介し、頼もしく見えました。ダンスでは、ゆっくりとしたリズムで沖縄の風景を感じさせる「島人ぬ宝」と、テンポ良く、力強い振り付けで踊る「新宝島」を披露してくれました。高校生らしい、ダイナミックでかっこいい発表となりました。

中学部は、１学期から、音楽の授業で合唱やトーンチャイムの演奏の練習を重ね、今日は素敵な演奏になりました。最後のダンスは、アップテンポのリズムに合わせて、楽しく、元気に踊っている姿が見られました。春から日々の授業に加えて、昼休みでもいろいろな曲に合わせて楽しく踊っていたことも印象に残ります。発表をとおして、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という言葉が浮かべました。日々の学校生活から「団結力がある」ところが中学部の良さだと思います。

この後、中学部、高等部の生徒からお客様へ、販売や喫茶のおもてなしをすることができました。発表後は、来賓や保護者、旧職員の皆様から、子どもたちへたくさん声をかけていただき、教職員と一緒に喜びを分かち合う時間を過ごしました。

皆様から来校いただき、誠にありがとうございました。思い出に残る「みんなのあゆみ祭」になりました。

はじめのことば

小学部の発表

高等部クラフト班の発表

中学部の発表

躍動する高等部ダンス発表

高等部　作業製品の販売の様子

なごみカフェ　オープン！

中学部　作業製品の販売の様子

〇令和８年７月１５日（水）

県特別支援学校職業技能検定・接客検定（喫茶サービス）開催！

１学期の「職業技能」における学習成果を確認する「接客検定（喫茶サービス）」が開催されました。この取組は、新潟県特別支援学校職業技能検定実技要項、開催要項及び運営要綱に則り、学校単位で開催することになっています。今回は、高等部生徒４名が挑戦し、審査員２名（当校教職員）が基準に沿って評価をしました。

高等部「職業技能」のサービス班は、職業に関する知識・技能を身に付け、職業の社会的役割を理解するとともに、主体的に取り組む実践的な態度を育てることをねらいにしています。サービス班の生徒は、あいさつ・返事をすることを基本に、身だしなみや姿勢、場に応じた言葉遣いなど仕事をするために必要な態度を実践的な場面で繰り返し練習を重ね、検定当日を迎えました。

受検生は、緊張感のある中で、カフェ店における所作やお客様へのタイミングの良い言葉掛けができ、４月からの練習の成果を発揮することができました。検定の項目にある、想定外の質問に対しても「ただいま確認して参りますので、しばらくお待ちください」と適切に対応し、成長を感じる場面が多く見られました。

今後は、10 月３日（土）開催の「みんなのあゆみ祭」に向けて、より質の高いサービスの提供を目指して練習を重ねていきます。

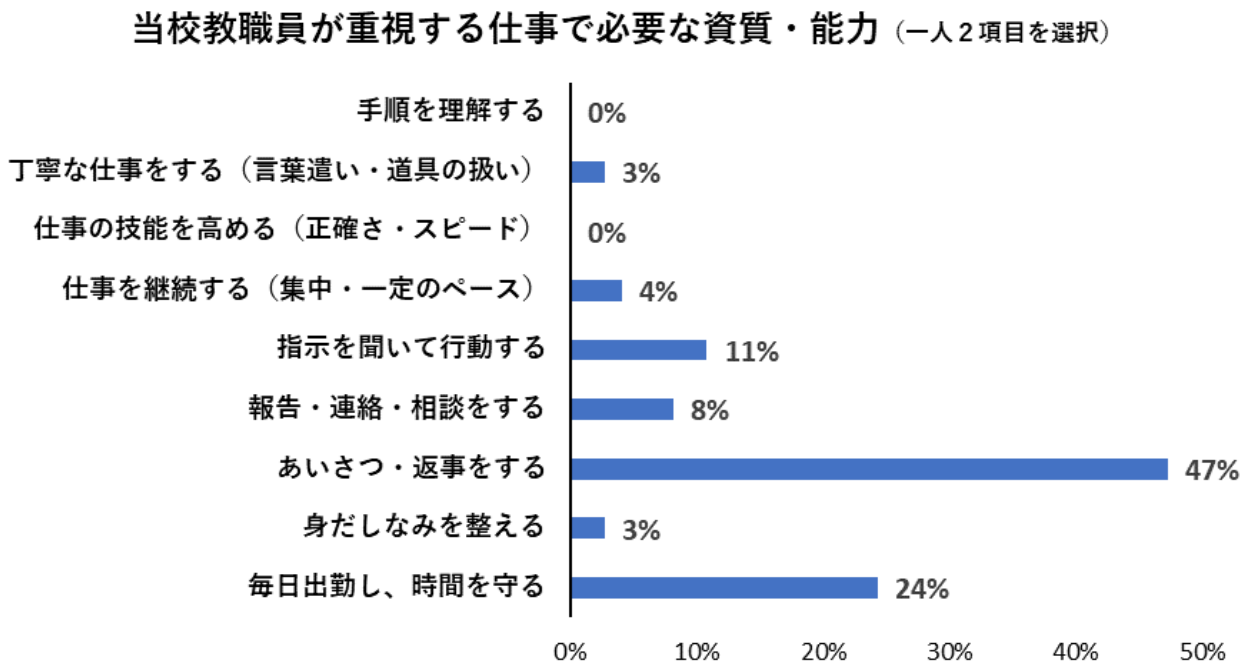
授業での練習（４月）

接客検定当日の様子

〇令和８年７月１４日（火）

事業所等が求める「資質・能力」は何か？

６月８日（月）から 26 日（金）まで、高等部生徒は校内実習・現場実習に取り組みました。特に２、３年生は、企業や福祉サービス事業所にて経験を重ねて自信を付けた生徒や、最後まで参加し課題が明らかになった生徒などもいました。１年生は、校内の「職場」において高等部職員とコミュニケーションをとりながら初めての実習に取り組み、実りの多い期間となりました。



表は、当校の教職員を対象にした仕事で重視される資質・能力についての結果（一人２項目を選択）になります。

教職員は「あいさつ、返事をする」を最も重視し、「毎日出勤し、時間を守る」「指示を聞いて行動する」「報告・連絡・相談をする」が続きました。

しかし、事業所等でも重視されると思われる「手順を理解する」「仕事の技能を高める」等の項目が低い値となりました。これは、教職員が目前の生徒に対し、コミュニケーションの指導・支援を優先する必要があったのではないかと推測します。

当校は、毎朝、北校舎廊下（あいさつロード）にて、あいさつ運動に取り組んでおり、全校体制で様々な教職員と子どもたちがあいさつをしてから一日がスタートします。子どもたちは、教職員と視線を合わせて会話をすることで安心感が高まり、自分から意欲的に取り組む姿が増えました。

１学期は、教職員間で子どもの成長を喜び合う場面が多くあったことから、今後もあいさつ運動を継続していきます。

市内の企業や福祉事業所が求める「資質・能力は何か」を把握し、子ども一人一人の実態に合わせて指導・支援を工夫していく必要があります。引き続き、教職員の意識の変化についてたどってまいります。

最後に、高等部・現場実習を受けてくださいました事業所等のみなさま、実習の準備等にご協力くださいました保護者のみなさま、誠にありがとうございました。

朝のあいさつロードでの様子

高等部２年生の現場実習の様子

〇令和８年５月２２日（金）

小出オリンピックス（小・中学部）＆スポーツフェスタ（高等部）開催

午前に開催された小出オリンピックスでは、　子どもたちは一人一人に合わせたゴールへ最後まで走り切ることができ、達成感を味わいました。

また、先生と一緒にがんばる友だちへ絶え間なく声援を送り、温かい雰囲気に包まれました。

願いがとどきますように！「ピーターパン玉入れ」

中学部「みんなで目標をつくりあげよう」

午後の高等部スポーツフェスタでは、躍動感のある力強い動きがたくさん見られました。ダンスでは、軽快なリズムに合わせて先生と一緒に楽しんでいる様子が見られ、生徒にとって最高の一日となりました！来校いただいた皆様、ありがとうございました。

躍動する高等部！「KOIDE リバーシ」

〇令和８年４月８日（水）

令和８年度がスタート！

　令和８年度がスタートし、校舎に子どもたちの元気な声が戻ってきました。子どもたちは、新しい教室、新しい友だち、新しい先生に緊張した様子でした。

　１学期始業式では、今年度、みなさんからがんばって欲しいこととして、「先生や友だちと力を合わせてチャレンジすること」をお話しました。宿泊学習、校外学習、校内実習や現場実習などでは、一人ですべてできません。自分に合った目標をもち、先生や友だちと協力して取り組み、できた！と思うことができることを願っています。期待に満ちあふれたの１学期スタートとなりました。